

SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画説明会結果について

○説明会実施概要及び参加人数

日時	場所	対象	参加人数
令和6年11月 6日（水）	堺市役所 本館3階大会議室	大小路筋沿線校区	3人
令和6年11月10日（日）			1人
令和6年11月17日（日）		全市	1人
令和6年11月18日（月）			4人

○主な意見

開催日	意見（概要）
11月 6日（水）	・ 取組の必要性や便利になることは理解できたが、インパクトが小さい。 ・ 過去の堺東は、小都市であった。繁栄していた頃を取り戻すには、SMIの取組では、難しいと感じる。 ・ 都心部のバス路線の持続性や利便性が向上しても他の地域が不便なままでは意味がない。 ・ 世界遺産や鉄炮鍛冶屋敷など資源はあるが、活性化に向けて一体感がない。 ・ 山之口商店街の活性化に向けた取組が必要。
11月10日（日）	・ 便利になるのであれば進めていただいて良いと思う。 ・ 堺市の景観を損なうようなことが無いよう、事業を進めていただきたい。 ・ SMIの事業ではないが、何がしたいのかわからないことが多い。本当に市民の生活のことをわかっていただいているのか心配になる。

SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画説明会結果について

○主な意見

開催日	意見（概要）
11月17日（日）	・ 自動運転は郊外部ですべき。 ・ 都心部は自動車も多く、歩行者や自転車など様々な交通が輻輳して危険。 ・ バスの利用促進を図るなら、運賃を安くすべき。 ・ ウォーカブルなまちにしたいなら、阪神高速道路の出口の場所を変えるべき。
11月18日（月）	・ 自動運転で無人化になると、車内サービスが悪くなる。協議会では、海外の事例で車内の車いす固定は、乗客がすると発言があったが、我々乗客では、責任を負えない。誰か乗ってもらわないと不安。 ・ バス停や関連取組には不満は無いが、都心部で自動運転に取り組む意義については説明を聞いても納得いかない。自動運転は、採算性の取れない郊外部に必要と考える。 ・ 担い手不足は、バス事業者の待遇改善で対応できる。自動運転ではなく、税金はそういったところで使ってほしい。 ・ 事業費の記載があるが、万博のように費用が膨らむのではないかと心配している。 ・ LRTはどうなったのか。市長が変わると市の方向性も変わるので、市政を信頼できない。 ・ 堺駅から北野田へ行く際、SMI都心ラインに乗って堺東まで来ても、その後の交通手段がない。おでかけ応援制度を利用しており、電車に乗り換えると運賃が高くなる。乗換なしで行けるようにすべき。 ・ 誰でも安心して乗れるようにするには、バスの運賃を安くすべき。 ・ 財政危機宣言で様々な事業がカットされているのに、SMI都心ラインで多額の税金を使うことには納得いかない。